

平成22年10月27日

国際交流の推進について

広島大学では、学内でも活発に国際交流を行っています。

本学では、国内外における国際交流を積極的に推進しており、年々留学生が増加しつつあります。特に平成20年度以降は急激に留学生が増加し、ついに昨年10月に1000名を突破しました。

本年4月には国際センターを設置し、留学生と日本人学生の双方の学生生活の充実を図るため、留学生と日本人学生の交流の機会を増やしています。留学生の中には、日本文化に興味を持ち日本の方言や文化などを学ぶ学生や、地域の小・中学校で文化交流のボランティアをする学生、広島弁をマスターして帰国する学生も現れてきています。また、日本人学生も熱心に日本語を学ぶ学生と触れ合うことで語学学習への意欲を高め、留学を決意し世界に羽ばたいていく学生もいます。

本学には、海外留学を積極的に応援する留学制度などがあります。例えば、「HUSAプログラム」は、海外の協定大学との短期交換留学制度です。授業料は相互不徴収で、毎年40名程度の留学生を積極的に受け入れ、本学からは20名余りの学生を派遣しています。また、留学生と日本人学生が昼食を食べながら交流する**国際交流昼食会**の開催など、国際交流を推進するさまざまなプログラムを準備しています。

■ 8月に実施したプログラム

夏期日本語・日本文化特別研修

8月1日～8月13日、中国の首都師範大学などで日本語を学ぶ学生を8名を招き特別研修を行いました。研修では、日本語能力に磨きをかけられる高度な日本語授業や日本文化授業を行い、また見学・体験学習や本学学生との交流や茶道・華道などの文化交流も行いました。学生たちは相互の文化理解を深め、平和を希求する本学で共に未来を語りあいました。

本学ではこのように、海外への留学は勿論のこと、学内にいながらも国際交流を行う機会がたくさんあり、またその後の留学へのサポートもますます充実させてきており、各自に合った国際交流を経験することができます。

本学の日本人学生には、上記のような国際交流の場を大いに活用し、留学生との交流を行う中で相互理解を深め、ともに国際視野を持つグローバルな人材へと成長してもらうことを願っています。

【お問い合わせ先】

国際センター
国際交流グループリーダー 宮脇 克也
TEL:082-424-6041、FAX:082-424-6179